

広報よもぎた

内容

- 青少年育成村民会議実践活動スタート…2～3
- 郷土の歴史・蓬田大館第一次調査開始…4～5
- 行政コーナー・公職選挙法改正・人権…6～7
- ミニニュース・2年続きの異常天候…8～9
- 第2回交通安全駅伝大会…10～11
- くらしのページ・保健婦さんの相談室
新生活運動改正点・献血ありがとう…12～13
- 談話室・ヤングメッセージ・子ども会通信
蓬田小唄紹介・戸籍の窓口…15～16

NO.139



めざせ！ 交通死亡事故「ゼロ」 3000日

交通安全駅伝大会

第二回を迎えた交通安全駅伝大会が、六月二十一日各部落の子ども会と青年会チームが参加し、盛大に行われました。

この大会は、子ども会、青年団、村関係機関、蟹田警察署、蓬田村交通安全協会、交通指導隊、交通少年団、交通安全母の会、蓬田村体育協会が一九となつて企画運営にあたり、『交通事故のない村、交通事故を起こさない村』を目指す大キャンペーンとなりました。

近ごろの若者による悲惨な交通事故増加は、異常なほどです。この事態に対処するためにも、村民こそつてという意気込みでした。大会当日、我が村では交通死亡事故ゼロ三千日達成まであと十六日という記録の更新中であり、沿道の住民からの声援も一段と力が入りました。

七月七日、村民のみなさんの協力で、無事三千日達成しました。

6月・7月

合併号

1981

青少年育成村民会議

実践活動スタート。

青少年の非行増加と低年齢化、車による事故などが問題化しています。わが村でも例外ではありません。地域の子供たちを村ぐるみで健全育成しようと、村内の各種団体・機関が一体となって立ち上がったのが『青少年育成蓬田村民会議』です。青森県下第1号の組織であり、今年度から本格的活動が始まります。

6月17日開かれた総会で、具体的活動を進めるために〈総務部・育成部・非行対策部・広報宣伝部〉の4つの専門部会を設置しました。地域ぐるみの活動でも、青少年を持つ家庭が無関心では効果が上がりません。学校・家庭・地域・行政の連帯の中で青少年の健全育成を図りましょう。



今年度の活動目標には

- (1) 健全な家庭づくりをはかる
- (2) 社会環境の浄化につとめる
- (3) 青少年団体の育成をはかる
- (4) 青少年の事故と非行の防止をはかる

この四本の柱を大きなテーマに掲げ、専門部会が活動を展開します。

総務部

各専門部が円滑に推進活動できるように、各部との連携と全体的な統括役をします。そのためには、総会・委員会・理事会など各種会議を開催し、組織全体の運営をはかります。

育成部

青少年の健全育成のために、各種事業を通して、家庭への働きかけと、村民への理解を図ります。

◎事業計画

① 部落懇談会……公民館と連携で部落に入り、地域の実態把握をします。

② 全体懇談会……部落懇談会で出された課題を取りまとめ、今後の対策を検討します。

③ 青少年主張大会……高校生を含めた青少年と一般村民の意見発表を行います。村民祭のプログラムに組み込む計画です。

④ 明るい家庭生活図画・作文の

募集……学校との連携で、小学生、中学生を対象に図画・作文のコンクールを実施します。

非行対策部

青少年の非行防止呼びかけのため、たれ幕や看板の設置及び巡回指導で非行を未然に防ぐ活動をします。

◎事業計画

① 非行防止たれ幕・看板設置

② ハトロール指導……防犯協会、防犯指導隊が中心となり、特に学校の長期休暇中の巡回指導に力を入れます。

③ 社会環境浄化運動……婦人会を中心に花のある村づくりをします。

広報宣伝部

青少年健全育成の主旨徹底と理解を図るために、全体的な啓発事業を行います。

◎事業計画

① 広報用チラシ発行……各家庭に年三回村民会議の活動状況や青少年問題に関する情報を提供します。

② 研修会……これまでの三回にわたる蓬田村連合PTA大会の実績積み重ねが、村民会議結成の源動力になりました。社会教育課と連携で、全村民が参加できる研修会を開催します。

青少年の意識・行動の傾向

今 日の青少年の意識や行動は、経済の高度成長とそれに伴う都市化・情報化・核家族化と少子化、高等学校、大学等への進学率上昇などの社会変化と深いかわりをもっている。

しかも、戦後の国家、社会、家庭に関する考え方の変化と価値観の多様化も見逃せない。我が国では、こうしたさまざまな変化が極めて急速に進行し、それらが相互に関連しながら青少年の人間形成に作用しているところ、に問題の重要さがある。

現在の青少年は、平和と物質的に恵まれた環境の中で成長したが、「豊かな社会」へのあまりにも急激な変化が、青少年の人間形成に種々の影響を与えていることを認めなければならぬ。

産業構造の高度化によって生

産や就業の形態が変化し、サラリーマン世帯が増加した。そのため、青少年が親の働く姿を見近に見る機会が少なく、自らが勤労体験をもったり、生産活動に接したりする機会が乏しくな

都 市化の進展は、従来の地域共同的なコミュニティに大きな変化をもたらし、地域の連帯感が弱められた。同時に、地域の中で伝統文化や生活文化を伝承してきた仕組みも失われがちになった。青少年の生活も地域とのつながりが希薄となり、地域の一員としての自覚をもつことを難しくしている。

都市化の進行は、空き地、広場など少年の遊び場を少なくした。かつては、異年齢の青少年たちがそうした場所で共に活動することによって協力、責任、思いやり、ルール尊重などの意識や態度が形成されたが、今日では、年長、年少の者がいっしょに遊ぶ光景はあまり見られなくなった。また、かつて青少年は絶えず自然と接し、自然の中で活動しながら成長していったが、今ではその機会が少なくなり、心身のもろさやひ弱さが指摘される中、子どもたちになく

まじさを求める声が高まっている。

学 校教育が普及し、昭和三十一年に六〇%弱であった高校進学率は昭和五十五年には九四%に達した。このほか、専修学校や種々の教育訓練機関への進学者を含めれば、十八、十九歳層でも約半数がまだ実社会に出ない状況にあり、多くの青少年に社会の一員として進んで行動しようとする態度形成の遅れがみられる。高校、大学への進学過程で、学歴偏重の風潮や過度の受験競争などが青少年の人間形成に影響を及ぼしていることも指摘されている。

全 国の普通世帯をみると、その大半は核家族世帯で、子供の数は六〇%強が二人以下となっている。この傾向は、多くの家庭で三世交代交流や子供たち相互の切磋琢磨の機能を失わせた。少子化、在学期間の延長、家事労働の軽減によって親の子に対する過保護が強まり、子にそれに甘え、そのことが親の子離れ、子の親離れを妨げている。

さらに、生活様式の変化や進学のための学習偏重によって、青少年が家庭内の仕事に従事する機会が乏しくなり、家族の一

員としての自覚を弱め、責任の分担、協力、連帯等の意識を低くしている。ここには、家族の一員として子供がどのような役割と体験をもつべきなのかという、基本的な問題が含まれている。

最近、一部の青少年にみられる暴力行為などの問題行爲も、青少年のおかれている状況や意識・行動の傾向と深いかわりをもっている。大人は、今日の青少年の生活と行動をみつめながら、青少年にどのような生活体験をもたせることが人間形成上望ましいのかあらためて考え直して見る必要がある。

今後の社会変化と課題

今 後、都市化は全国的になおすすむものと思われるが、大都市、地方都市、農山漁村がそれぞれの特徴を生かして相互依存関係を強め、豊かで住みよい居住環境の整備が必要であるといわれている。それによって人口の定住化がすすみ、いずれの地域でもそこをかがえぬ生活の場とする意識が広がり、人々が個人として自立するとともに、社会の構成員とし

て自覚をもつことも不可欠となる。

政 治、経済、文化あらゆる分野にわたって国際的なかわりが今後一層深まることが予想される。経済規模の拡大は国際政治・経済との関連を各方面で急速に深め、特に資源、エネルギー、食糧等を外国に依存しなければならぬ我が国では、常に諸外国と協調して、国際社会に積極的に貢献していかなければならない。

こ のように予想される社会状況の変化とそれに対処すべき課題は、現在の青少年と深いかわりをもっている。二十一世紀には、現在の青少年が国家及び社会の中核として主要な役割を担う世代となる。そのとき、個人として自立し、創造性に富み、社会連帯意識をもち、日本人としての自覚と豊かな国際感覚を身につけ、人間としての生き方を積極的に求めながら行動できるためには、青少年期に、人間形成上のさまざまな課題を抱えていることを認識する必要がある。

現代社会と青少年 ①

5月9日、社会教育審議会が文部大臣に答申した「青少年の徳性と社会教育」についての一部から。





郷土の
No.15
歴史

幻の名城・蓬田大館 第一次調査を開始

……ふるさとの歴史解明へ……

津軽の藩政確立以前の歴史解明と環日本海交易の究明を目指し、蓬田大館（現在の蓬田八幡宮一帯）の第一次調査が実施されます。今回の調査では、三〇ヘクタールある館の三分の一を測量し、館の構造や性格を把握することになっています。

これまでの数回にわたる踏査では、青磁、白磁の小片、洪武通宝などが表採され、青森市後潟の尻八館と同時期に存在した館と考えられています。尻八館が標高百八〇メートル前後の山城に対し、蓬田大館は海岸線からいくらかも離れていない平城です。

両館の主は同一人物とする推論も生まれ、尻八館は戦時の山城、蓬田大館は平時の居館と考える仮説をたてています。館をめくらした濠や段築の一部を試掘する計画もあり、わが村の歴史研究はもちろん尻八館と蓬田大館の構造、遺物を対比することにより、尻八館調査で残された課題が、蓬田大館発掘により解明できるものと各方面から期待されています。

記録を持たない

北の果ての一族

鎌倉時代から室町時代にかけて、当時の日本の将軍と同じくらい豊かな文化と経済力、政治勢力を持っていた者が本州の北の果てにいた。安東一族である。

昭和五十二年から昭和五十五年まで実施した後潟尻八館調査の結果、文献史上から記録の隠滅により失われた歴史が浮かびあがってきた。本州の北の果てには低い文化しか存在しないと言われて

いた。ところが、日本国内はもちろん中国、沿海州、内陸アジアまで交易をしていたのである。室町幕府の足利尊氏が所有するものと同じ時価数億円もする香炉で香をたき、茶をたしなむ生活があったことをこの遺跡の遺物は物語っている。

蓬田城は安東四郎通貞の居城という言い伝えがあるが、現在残されている文献上に記録は残されていない。子供たちの教科書にも出てこない。ところが浪岡城にも匹敵する大きな濠を持つ蓬田城は、記録の隠滅によって名の失われた幻の名城であり、勢力者であったかも知れない。

待ち望まれた

学術調査

蓬田村民の大部分は、現在農業を営んでいる。中世のころの人々は、おそらく蓬田城主に仕える家臣だったことだろう。強力な水軍で日本国内はもちろん、内陸アジアや中国、遠くはソビエト連邦の沿海州を駆けめぐり、貿易による経済力で栄光の日々を過ごしていたに違いない。その人々の末裔が、今は私たち蓬田村民である。蓬田城を調査研究することは、文献

が少なくナゾとされている津軽、下北史を一層明らかにするとともに、私たちの先祖に光をあてることになる。

ナゾに包まれたままのこの城を、現代に復活させようとする動きは過去に何度かあった。蓬田八幡宮の氏子たちをはじめ、蓬田城址顕勝協賛会の故清水専造氏たちは大館城址の詳細な地図製作を思い立ち、三年間にわたる調査を行い、八幡宮に奉納している。その後大がかりな調査の機会がなく、人々の願いはかなえられなかった。

今年の五月、蓬田城に心を寄せる人々のもとに、うれしい知らせがとどいた。電話の主は以前県立郷土館

の研究員であった岩本義雄氏からで、蓬田城の本格的発掘調査が決まったというのである。ついに長年の夢がかなったという感じである。村の文化財審議委員会では数回にわたる会議の結果、「蓬田大館調査委員会」を編成。調査団は日本有数の学者を加えて編成され、これ以上は望めないほどである。

(文・倉谷弘孝)



蓬田大館調査委員会

- 顧問 ・三上次男 (東京大学名誉教授)
 ・森 初男 (蓬田村長)
- 委員長 ・村越 潔 (弘前大学教授)
- 副委員長 ・桜井清彦 (早稲田大学教授)
- 委員 ・武井一郎 (蓬田村教育委員会教育長)
- ・岩本義雄 (京都平安博物館講師)
- ・佐々木達雄 (金沢大学助教授)
- ・坂本三行 (蓬田村文化財審議委員長)
- ・坂本豊道 (蓬田村史編纂者)
- ・吉田清光 (蓬田村文化財審議委員)
- ・二唐 久 (蓬田村文化財審議委員)
- ・中川信義 (蓬田村教育委員会学務課長)
- 事務局 ・中村幸八・坂本万蔵・丹藤節治
 (蓬田村教委・社会教育課)
- 調査員 ・倉谷弘孝・八戸通正・細谷靖信
 ・奈良 仁・小松国光
 ・金沢大学学生数名

◎発掘期間 7月23日～8月1日

◎「北海道・東北の陶磁器研究会」

8月1日蓬田村中央公民館を会場にして開催。

三上次男・桜井清彦氏来村 (7月31日～8月2日)

公職選挙法が改正されました。

金のかからないきれいな選挙実現のため

公職選挙法が改正され、5月18日から施行。



後援団体の政治活動のために使用する立札・看板等の制限

1 後援団体が政治活動のために使用する事務所に掲げることができるときの立札・看板類（たとえば、〇〇後援事務所」といった看板）の数は、従来は後援団体につき何枚と制限されてきました。これが今回の改正によって、同じ候補者等にかかる後援団体のすべてを通じて何枚と総量が制限されることになりました。

2 改正法の施行後（五月十八日以降）は、立札・看板類の掲示については、中央選挙管理会または所管の選挙管理委員会から新しい証票の交付を受けることが必要です。青森県の場合、後援会の事務所として表示できる看板等の数は次のとおりです。

- 衆議院議員……十五枚
- 参議院議員
- 地方区……十八枚
- 全国区……百五十枚、うち青森県十八枚
- 知事……十八枚
- 県議会議員……六枚
- 市長及び市議会議員……六枚
- 町村長及び町村議会議員……六枚

政治活動のための事務所等を表示するポスター（ステッカー）の制限

1 次のようなポスター（ステッカー）は、選挙の間中もそれ以外のときも掲示できなくなりました。

- (一) 候補者等の事務所、連絡所を表示するためのもので候補者等の氏名等を書いたもの
- (二) 後援団体の事務所、連絡所団体の名称を書いたもの
- (三) 後援団体の構成員であることを表示するためのもので後援団体の名称を書いたもの

2 現在掲示されているこれらの短冊型のポスター（ステッカー）は五月十八日以後は違法です。全部はいってください。

選挙事務所の移動制限

選挙事務所は、当該選挙事務所に、一日に一回を超えて移動することができなくなりました。

連座制の強化

従来は、候補者と同居している父母・配偶者・子・兄弟姉妹が候補者等と意思を通じて選挙運動をし、買収及び利害誘導罪等の罪を犯し、禁錮以上の刑に処せられた場合、刑の執行猶予の言渡しを受けた場合は除く）当該当選人の当選は無効とされてきました。今回の改正で、このような一定の親族については、候補者等と同居していない場合も連座制の対象となります。

その他

選挙期間中の政党その他の政治活動を行う団体の政治活動（機関紙誌の普及宣伝など）に規制が加えられました。街頭演説などは、長時間同じ場所にとどまってしまうように努めなければならない規定が設けられました。



人権思想の普及に貢献

わが村の二人の人権擁護委員が、長年にわたる貢献を認められ、表彰ならびに感謝状を受けました。

坂本繁男さんは昭和四十八年四月一日付、木村金助さんは昭和五十一年五月十五日付で、人権擁護委員の委嘱を受けています。以来、住民から

持ちこまれる幅広い問題に対し、良き相談相手となり、住みよい社会づくりに努めてきました。今回はこの努力が認められたものです。

人権擁護委員

制度とは

私たち一人一人の「基本的人権」は、憲法によって保障されています。この基本的人権を守るために、法務省人権擁護局があり、その出先機関として法務局、地方法務局があります。

全国人権擁護委員連合会長

表彰 ●坂本繁男(中沢・67歳)

青森地方法務局長から

感謝状 ●木村金助(瀬辺地・64歳)



ところが、人権にまつわるトラブルは、日常生活の場から起ることが多いだけに、行政機関の介入よりも、地域の民間人が相談に乗った方が解決しやすい場合もあります。このような背景から生まれたのが人権擁護委員制度です。人権擁護委員には、地域住民の中で人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解ある人を委嘱しています。当村では清水信造さん(蓬田)も委嘱をうけ、

みなさんの相談に応じています。人権相談は中央公民館を会場に随時開設するほか、各委員の自宅でも受け付けます。相談は無料で秘密は守られます。

自分の利益や権利は主張するが、他人の権利は顧みないという風潮がめだつこのごろです。家庭はもちろん、隣近所えがおで暮らすためにも、相手を思いやる心を育てましょう。

困ったときは……

日常生活の中で、法律上どのようなことになるのかわからないとか、どこに相談してよいか困ったという経験はありませんか。

- 結婚や離婚をはじめ、年老いた親が息子に冷遇されたら、相続をめぐってのいざこざ。
- 借地借家・土地・金銭貸借についてのものめごと。そのほか交通事故、騒音や振動、悪臭などの公害あれこれ。
- 隣り近所のものめごと
- その他、法律問題

◎人権擁護に関する窓口は、役場総務課です。
(電話・2111番)

最後の幸せ!
農業者年金
■蓬田村農業委員会

農業者年金は、農業経営の近代化と農業者の豊かな老後の生活を目指してできた年金です。

加入できる資格

農業者年金の加入には、法律上必ず被保険者となる「当然加入」と本人の申し出により被保険者となる「任意加入」があります。

▼当然加入の場合

- ①国民年金に加入していること。
- ②六十歳に達する月の前月までの期間が、二十年以上あること。
- ③自分名義の農地等の面積が五〇アール以上であること。



▼任意加入の場合

- ①前記の①と②の要件を満たしていること。
- ②自分名義の農地等の面積が三〇アール以上五〇アール未満であること。
- ③自分名義の農地等の面積が五〇アール以上の農業経営主の直系卑属(子や孫)のうち、後継者として指定された一人の者。

あなたはどちらかに該当していませんか? 早く加入するほど有利です。

◎経営移譲を受けた後継者は必ず加入を

すでに六十歳に達して経営移譲年金の給付を受けている人から経営の移譲を受け、現在経営主になっている人には農業者年金に加入する資格があります。まだ加入していない方は、蓬田村農業委員会、蓬田村農業協同組合へお問い合わせください。

- 役場 電話・2111番
- 農協 電話・3111番



二年続きの異常天候



『実の入らないイネを刈りながら、くやしいやら情けないやらで』と農家経営に大きな爪あとを残した昨年の凶作。我が村の稲作状況指数は出しようもないほどで、ついに皆無作。異常気象に対しては、近代技術も歯がたたないといった年でした。

『凶作は二年続く』と心配する声がありました。それを裏づけるかのよう
に、田植え時期の五月中旬から六月い
っぱいの異常低温。特に六月は、連日
のヤマセと全く日の照らない日照不足
が続き、分けつの遅れがめだちました。
『今年は去年より生育が悪い。穂が出
るのか、花が咲けるのか』と農家では
深刻です。

七月中の天候が、今年の稲作のカギ
になりそうです。

水稲共済の完全引き受け

五月三十日、不順天候が心配される
中で、蓬田村農業共済組合では総会を
開催し、今年度の共済組合事業を検討

しあいました。

農作物の共済事業では、特に水稲共
済の完全引き受けを目標に、引き受け
もれの防止をはかります。今年度の引
き受け面積は昨年を二千アール上回る
九万二千五百アールの予定です。水田
利用再編対策に伴い、今年度も麦共済
を実施します。

技術の進歩、品種改良などで、もは
や凶作はないとする技術への過信、機
械化中心の農業に対しても意見が出さ
れ、なによりも、農家が生産意欲を失
うことのないよう働きかけることを確
認しあいました。

深水で保温

●今年の夏は短かく、秋が早いと予想
されます。穂肥えは慎重に、稲の生
育を見て決める。

●穂ばらみ期が低温の場合には深水に
して、幼穂を低温から守る。遅れを
早く回復させるためにも、水管理(保
温)の徹底を図る。



なえ 苗は ていねいに 植えましょう。

五月二十七日、蓬田小学
校の四年生から六年生の児
童が、田植えの体験学習を
しました。

田植えの指導役はPTA
のお父さん、お母さん方
です。昔ながらのタウエカダ





桜木200本を植樹

国有林野の有効活用をねらいとして、瀬辺地山国有林地内に造成が進められている畜産団地に、5月16日役場職員の手で、200本の桜木が植樹されました。

陸奥湾や八甲田山を一望できるひろびろとした通称「ペコ団地」は、将来桜並木のある牧場として、村民憩いの場にすることを目指しています。



も登場し、機械植えを見慣れた子供たちは農機具の移り変わりも同時に学習できました。

PTA会長の藤田尚政さんから苗の持ち方や植え付け方法を学んだあと、四アールほどの実習田にモチ苗を植えました。秋の収穫後はモチつきを予定しています。

田の神さま
自然の神々さま
今年はどうぞ
実らせたまえ。



ゲートボールで若返り

6月30日、高齢者と婦人のゲートボール教室が児童館で開かれました。これは蓬田村体育協会、社会教育課、民生課が共催したもので、健康づくりと高齢者、婦人の交歓をかねたものです。約120人の参加者たちは、ボールがゲートをなかなか通らなかつたり、ねらいを定める姿がおかしいといつては大笑い。この日の健康教室には、適当な運動量と大笑いによるストレス解消という効果もあったようです。





第2回交通安全駅伝大会

成績表

	順位	チーム名	タイム
子供会 の部	1	瀬辺地子供会	37分45秒
	2	阿弥陀川子供会	38分29秒
	3	高根子供会	38分49秒
	4	広瀬子供会	39分16秒
	5	長科子供会	39分38秒
	6	郷沢子供会	39分41秒
	7	蓬田子供会	39分52秒
	8	中沢子供会	40分06秒
青年会 の部	1	広瀬青年会	1時間17分50秒
	2	瀬辺地青年会	1時間18分50秒
	3	高根青年会	1時間19分28秒
	4	中沢青年会	1時間19分28秒
	5	長科青年会	1時間21分55秒
	6	蓬田青年会	1時間22分44秒
	7	阿弥陀川青年会	1時間26分18秒
	8	郷沢青年会	1時間27分27秒

(高根青年会と中沢青年会は同タイムですが、ゴール時の胸の差で高根青年会が3位。)

蓬田村子供会育成連絡協議会と蓬田村青年団体連絡協議会合同の「第二回交通安全駅伝大会」が、去る六月二十一日開催されました。この大会は交通安全を願うキャンペーン展開と、青少年団体の健全育成や体力づくりを目指したものであり、村関係機関や団体がこぞってバックア

ップし盛り上げました。参加チームは各部落の子供会が八チーム、青年会が八チーム。最初、青年会が役場前を九時半にスタートし、中沢公民館を折り返して高根へ。高根から下りの選手は当日の東風が向かい風となり苦しいレース。最後の瀬辺地民生会館から玉松までの区

間は女性ランナーが力走しました。子供会は十一時に中沢公民館前をスタート。小学生、中学生の男女子供会会員が交互に走り、各区間とも抜きつ抜かれつの好レースでした。治道では大漁旗や手旗が振られ、盛大な応援合戦をくりひろげました。

- ◎子供会の部優勝
…瀬辺地子供会
- ◎青年会の部優勝
…広瀬青年会





お母さんタバコを吸わないで

タバコを吸うお母さんから生まれた子供に未熟児が多いことは事実です。

一日二〇本以上タバコを吸う婦人が生んだ子供の体重は、タバコを吸わない婦人が生んだ子供より、平均体重が三百グラムも少ないのです。

妊婦が予定日まで維持できずに早産となり子供が未熟児で生まれる割合は、タバコを吸わない婦人に比べ二倍にも達しています。

胎児への影響

妊娠中、胎児と母体の結合にたいせつな役割を果たしている胎盤の重さも、タバコを吸う婦人は普通より小さくなっています。胎盤は母体と胎児をつなぐ臓器であり、胎児

は胎盤を通して栄養や酸素を母体から受け取ります。胎盤がじゅうぶんに活動しなければ、おなかの赤ちゃんも順調に育ちません。

タバコの煙に含まれているニコチンは、全身の血管を収縮させ、高血圧を起こし、血液の分布や供給を悪くします。血管が収縮して循環が悪くなれば、子宮を流れる血液の量が減って胎児への栄養供給が低下します。さらに胎児は、酸素欠乏の状態になってしまいます。

多量にタバコを吸うと
①食欲の低下
②からだの脂肪が分解され母体のエネルギー減少。栄養不良による貧血
などが起こり、胎児へも大き

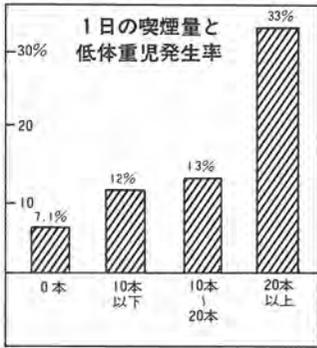
く影響します。丈夫な赤ちゃんを生み育てるために、妊娠中のタバコは絶対やめましょう。

タバコをやめる方法

- ①身辺からタバコ、喫煙具を遠ざける。もちろん灰皿も置かない。
- ②食事は軽く。くだものや果汁を主とし、満腹感を持たない。
- ③水をたくさん飲む。一日にコップ六〜八杯
- ④深呼吸をする。一日に三回以上。
- ⑤散歩をする。食後に十五分ぐらい。
- ⑥お風呂はぬるめに。あつくないお風呂に時間をかけて。
- ⑦睡眠をじゅうぶんととり、夜ふかしはしない。
- ⑧間食、アルコール飲料、コーヒーなどの刺激物は控える。

保健婦さんの相談室

妊娠中の喫煙



津軽半島自然展

7月28日〜8月23日

青森県立郷土館では、特別展「津軽半島自然展」を開催します。

今回の特別展は、昭和四十八年から昭和五十五年まで実施した「津軽半島自然調査」の結果をもとに半島の生立ち、

生息する動植物、昆虫の種類や広がりやを、標本や写真、スライドで紹介いたします。

特に、昔の津軽半島を物語る岩石や化石類、調査で初めて記録された昆虫、本州北限の植物として新しく仲間入りしたものの、モリアオガエルの大繁殖地など、津軽半島の自然を興味深く、正しく理解できるように展示します。

▼開催期間

七月二十八日〜八月二十三日

▼開館時間

午前九時三十分から午後四時三十分まで

▼会場 郷土館大ホール

心配ごと相談所を開設

「暮らしの中のいろいろな心配ごとは、なんでもご相談ください。」

県の東地方福祉事務所では地域住民の福祉サービスのため、東郡の全町村に窓口を設け、毎週一回福祉六法の相談に応じています。

この現地面接相談は、同事務所が昭和四十八年から実施しているもので、当村でもみなさんから好評をいただいている制度です。

当村の場合、面接相談日は毎週金曜日の午前十時から受け付けています。心配ごとや困りごとで悩みのある方は、一人でつらい毎日を通すよりも、一度相談においでください。福祉事務所の担当員が親切に応じますので、安心して相談ください。

〈民生課〉

愛の献血ありがとう

宇宙時代といわれる今日ですが、どんなに科学の粋をこらしても、まだ人工的に血液をつくりだすことはできません。病院で輸血を待っている患者さんに血液を届けるには、すべて献血に頼るしかありません。

六月九日に役場前で献血を呼びかけたところ、たくさんの方がおいでくださいました。愛の献血ありがとうございます。

◎六月九日の献血者

▼中沢 三上行男・若佐秀雄

▼長科 松本竜一・坂本斌農
三浦浩司・坂本 浩

▼阿弥陀川 川内俊明・川内義光
森 淳一・八戸幸子・八戸ゆき子

▼蓬田 工藤三男・武井一廣
八戸良幸・青木健一

▼吉崎 吉崎忠治・村上美澄・村上新吉
大宮正志・福土とみえ

▼郷沢 福井 等・高田芳枝
福井 久・木村正毅

▼瀬辺地 越田 久・木村正毅
桶田 武

▼広瀬 川崎君弘・柿崎 誠
田中節広

▼高根 八幡昭子・稲葉 寿
稲葉英一・八幡徳治

▼蓬田村農協 稲葉博文・柿崎勝博
八幡敏春・清水淳範・稲葉 宏

津島俊則・須藤義昭・泉 憲光
広田輝明・工藤 崇・青木 敬

八戸 晃・川嶋義光・山本光秀
小鹿重一・小野慶治・細谷幸生
倉谷弘孝

▼蓬田村役場 田中 武・佐井良百生
越田茂弘・青木露子・稲葉 貞

坂本 亮・青木 実・佐井勝治
坂本重雄・山館 建・小松きみ

坂本万蔵・八幡春夫・稲葉孝太郎
川崎清春・小石健一・坂本勝教

津島永牙・木村先雄・森 喜寿郎
坂本 大・古川正隆・坂本 勲

芳賀 作・佐井修次
▼村外の方 外崎笑子(蟹田町)

中島健司(青森市)・木村武信
(青森市)・八幡武徳(青森市)・

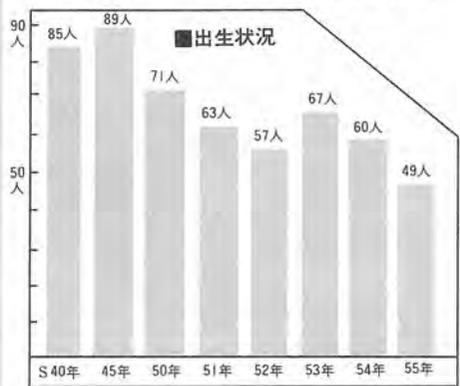
福井隆英(青森市)・
村上政雄(東京)

◎次の献血は 九月下旬の予定です。

みなさんのご協力を
お願いします。

ちょっと気になる数字 出生数激減

みなさんの小学校や中学校時代の同級生数を思い出してください。次に下のグラフをご覧ください。これは蓬田村で1年間に生まれた赤ちゃんの数です。昨年は49人。なんだか小学校の教室がガラあきになりそうな気配!



■分べん場所の推移

	病院	助産所	自宅	実家・その他	当人の口
昭40年	8人	1人	54人	22人	4,997人
45年	42	4	34	9	4,776
50年	52	4	11	4	4,703
51年	46	5	11	1	4,611
52年	45	5	6	1	4,606
53年	54	6	6	1	4,561
54年	53	6	1	0	4,564
55年	42	5	2	0	4,520

新生活運動 改正点のお知らせ

蓬田村新生活運動推進協議会

新生活運動の推進については、村民のみなさまのご協力を得て、順調に進んでいます。六月二十九日の会議で改正になった点をお知らせします。

- 冠婚葬祭の案内状、通知書には必ず会費制(七千円以内)であることを明記するようお願いします。
- 葬祭の霊前に供えられた生花、菓子などは一般会葬者にお礼として差し上げてもよいことに改められました。
- 建前については、新生活実施要項(昨年配布の黄色い紙)第三を必ず守ること。
- 家主並びに一般からの記念品、祝儀の贈物は廃止。
- 回新築中など、大工への茶菓接待を廃止。
- 選挙にかかわる立候補者に対し、お酒などを贈呈するのは、選挙法に抵触するので注意するようお願いいたします。(公職選挙法第一三九条) 何人も選挙運動に関し、いかなる名義をもってするを問わず、飲食物(湯茶及びこれに伴い通常用いられる程度の菓子を除く)を提供することができない。……中略

乗るな飲むな
飲むな乗るな



ヤング
No.19
メッセージ



○中沢・21歳
田村 貞照

仕事の中の喜怒哀楽

私の家では、漁業をしています。今は、まだ漁師見習いのようなものです。高校を卒業と同時に、現在の仕事をしているわけですが、学校を卒業した当時は、同級生はつぎつぎ進学、就職をしていくのにくらべ、家業を継

ぐ人は、数人しかいませんでした。そのせいか、進学や就職する人がうらやましいと思つたこともあり。自分がかたよな気持ちでた。ときには不快になつたこともあり

今では、これでよかつたと思ふことがあります。自分自身にもわからない運命のように思えるのです。だれにも運命があり、その中にそれぞれの喜怒哀楽があります。仕事の中にもその喜怒哀楽を、自然に表現できたいと思ひます。

漁業は面倒でつらい仕事です。それでも仕事を終わつたあとはすがすがしさと満足感があります。まだ仕事をしていてもしかられてばかりで、必要以上に体力を使い疲れます。朝早く起きる仕事なので、日常生活がどうしても不規則になりがちです。

今の時期の仕事は、底網を起こしたり、ケタ網でウニやナマコを採りにいきます。あとは、ホタテ養殖カゴの準備があります。ほんとうにこの仕事で自分にむいているのかまだわかりませんが、一人前に仕事ができるようになつていきたいと思ひます。

今、みなさんの仕事は順調でしょうか。もう一度、自分たちの仕事を見直してみませんか。

心中断論
坂本豊水

▼かつて自殺断論を書いたことがあつた。自殺なら自分の意志で死ぬのであつても、死んだつもりで努力したらすべてが解決されると思う。

自殺はなんの解決にもなつていない。単に消滅されたに過ぎない。

▼心中は解決どころか、罪悪感が残る。若い男女の心中、さらに三角関係精算のための心中は、両者同意のうえであれば多少許せないこともなかろうが、無理心中となると許せない。

特に母子心中など昔は三面記事であつたが、今は十五面

記事として毎日のごとく新聞をにぎわしている。道連れ心中など断じて許せるものではない。憎むべき行為で社会悪である。

▼なぜ生きる権利のある幼い命を断つのか。だれにも理解されるものではない。死にたければ自分一人で死ねばよいと言ひたい。

親がなくても子は育つと言われている。幼い命には未来は学者に技術者、大臣、大実業家になれる可能性があるはずである。

▼心理学者は自殺者をとらえて無気力、意志の薄弱者、生活能力の欠陥者であると説いている。全く同感である。

命あつてのもの種を忘れぬように、夢、夢、無理心中、道連れ心中など考えぬよう

(一九八一・六・一〇)



やったぞ！ 駅伝大会三位

ぼくたち高根子供会では、これまでにいろいろな行事をやってきました。

例えば、キャンプファイヤー、クリスマス会、奉仕活動、バス遠足などです。今年の駅伝大会では、三位という成績をあげ、さいさきよいスタートでした。これは子供会会員が、全員一致団結したからできたことだと思います。

高根子供会では、人不足というなかなか補うことのできない点があります。具体的には、今年の中学二年生の会員は男子一名だけ、中学一年生の会員は男女一名ずつということなんです。男女各一名ず

つという競技になれば、一人がやらないと言うと、もう棄権するしかしょうがないのです。

でもこの悩みは、来年あたりからだんだん解消されていく傾向です。

去年までのことを考えてみると、子供会の活動はあまり活発ではなかったような気がします。それは会長が悪いのではなく、会員の集まりが悪く、子供会の集会を開いているときも、おしゃべりばかりしてあまりよく話を聞かないからです。だから集合をかけた日に、どこかへ遊びにいったり、忘れてしまいう人がいます。

ぼくは、中学二年生が一人ということ、同じ学年の相談相手がいまません。ここが少し不便な点ですが、副会長たちと助けあって、だれもが楽しめる、ゆかいな子供会にしたいと考えています。

子ども会通信—No. 8

高根子ども会

会長
稲葉 民人



ガンバレ子ども会

No. 8



高根子ども会世話人
沼田 末 蔵

高根子ども会を紹介します。他の部落にくらべ、子ども会のメンバーが少数であることが、いちばんの悩みです。現在の会員は二十人そこそこのです。

高根は高根で良いところもありません。それはみんなで話し合うとき、真剣に取り組むことです。去年、高根で行われたファミリーキャンプのときでした。一人一人がどうしたらみんなによるこんでもらえるか考えてくれました。その結果は上できで、やればなんでもできることを子どもたちは学んだようです。

これから子どもたちにやってもらいたいことは、朝晩のあいさつです。学校でも言われるでしょうが、今一歩というところなんです。少数であればあるほど、子どもたちの和を考えます。これからも、子どもたちとともに進んでいきたいと思っています。

世話人のことですが、高根の場合は男たちがばかりが世話人です。お母さんが忙しいのはわかりますが、細かい話になると、やはり女もいなければなりません。一人、二人としたいにお母さんたちも加え、楽しい子ども会をつくりたいと思います。

◎今回で、子ども会通信は終了します。子ども会のみなさん、世話人のみなさん、楽しいお便りありがとうございませう。



高根道路での練習の成果です。駅伝大会みごと3位。

戸籍の窓



(蓬田村の人口：4,521人)

4月・5月受付分

◎お誕生おめでとうございます。

- 田中 宏幸 (吉治・2男)
- 下山 勇樹 (嘉正・長男)
- 村上久美子 (信任・長女)
- 八幡 鶴子 (証春・長女)
- 飯田 真由 (博光・長女)
- 田中 那弥 (喜久男・長女)
- 田中可奈子 (信一・長女)
- 藤本 靖子 (昭二・2女)
- 中野 留里 (鉄・長女)
- 小笠原 瞳 (良一・長女)
- 森 華子 (千代恵・長女)
- 武井美紀子 (秀敬・長女)
- 吉崎 孝樹 (純一・2女)

◎ご結婚おめでとうございます。

- (大宮 仁 (郷沢)
- 坂本美智子 (蟹田町)
- (根岸 恭二 (埼玉)
- (小野寺順子 (高根)
- (木村 信男 (青森市)
- (石山 峰子 (広瀬)
- (山口 茂道 (中沢)
- (吉野 幸恵 (長崎県)
- (太田 良明 (板柳町)
- (倉谷美世志 (阿弥陀川)
- (田中 龍己 (広瀬)
- (大澤千鶴子 (青森市)
- (吉崎 晴彦 (蓬田)
- (山口 智子 (東京都)
- (高橋 正樹 (神奈川県)
- (田中美奈子 (広瀬)
- (藤川 隆次 (青森市)
- (木村智賀子 (瀬辺地)
- (工藤 兼光 (黒石市)
- (藤本 貴子 (長科)
- (山形 政義 (宮城県)
- (三上 悦子 (中沢)
- (菊地 清明 (高根)
- (秋山ふみ子 (東京都)
- (川村 秀男 (蟹田町)
- (青木 光枝 (阿弥陀川)
- (森 俊文 (阿弥陀川)
- (小笠原友子 (青森市)
- (田中 正司 (瀬辺地)
- (高久 元子 (福島県)
- (菊地 満 (弘前市)
- (坂本 陽子 (長科)

働いての手で 玉蔵
シヤンシヤン手拍子 輪をつくりや

三、今日の汗をば 温泉で流し
今宵楽しくみる夢は 銀鱈 黄金の宝蔵

一、松の緑の 変わらぬ丘は
昔を語る 玉松台
磯じゃ波間に子かはねる
シヤンシヤン手拍子 輪をつくりや
明日にははたらく 子かはねる

一、偏東風明けたよ 朝日が昇りや
東の海に 大漁船
西の田んぼは花ざかり
シヤンシヤン手拍子 輪をつくりや
蓬田笑顔の花ざかり



蓬田小唄紹介
作詞 前田はつえ
作曲 小倉 尚継

蓬田商工会募集の蓬田小唄に前田はつえさん(蓬田)がつくった歌詞が採用されました。作曲は小倉尚継氏。蓬田村の

特徴をうまく取り入れた歌詞を明るく弾むようなメロディーに仕上げました。近いうちに、みなさんに紹介する予定です。

あとがき

気候風土、その他の自然条件が、その地域の産業はもちろん衣食住や文化、人々の気質性格にも大きな影響を与えることは、一般的に認められています。これにぜひ追加したいのが、「歴史的条件」です。村の歴史の流れとともに、そこに生きた人間たちの生活の歴史もあります。仕事のつらさ、苦しさ、喜びの中で見つけられるなんともあつげらかなとしたモツケぶりと巧みなユーモアの表現。自然と一体になって生きた人々のおおらかさが漂う一面です。私たちの村にどのような歴史的条件があったのか、蓬田大館の調査で解明されるものと、今からワクワクしています。

- (八戸 孝二 (阿弥陀川)
- (青木 則子 (蓬田)
- (森 里 (阿弥陀川)
- (葛西 徹子 (常盤村)
- (田中 学 (瀬辺地)
- (佐藤美弥子 (群馬県)

- 川田 國松 (瀬辺地・63歳)
- 木戸政次郎 (瀬辺地・72歳)
- 福井 はこ (郷沢・74歳)
- 坂本 綾子 (中沢・8歳)
- 山館 ユリ (瀬辺地・81歳)
- 工藤 とめ (中沢・91歳)
- 村上 こよ (蓬田・88歳)
- 越田 その (瀬辺地・80歳)
- 津島 吉松 (蓬田・84歳)
- 太田 和秀 (広瀬・4歳)
- 池田 久米吉 (阿弥陀川・76歳)

◎お悔み申し上げます。

- 八戸 要吉 (阿弥陀川・53歳)
- 久慈 栄蔵 (広瀬・51歳)
- 蝦名 新一 (高根・29歳)